

工業会活動

2022年度 ICCAIA春期ボード報告

ICCAIAの春期ボードが5月17日にカナダのモントリオールで久々に対面開催され、SJACからは専務理事の代理として小職が参加したので、その内容につき以下報告する。



参加者は、議決権を有する、ASD（欧州一議長）、AIA（米国）、AIAC（カナダ）、AIAB（ブラジル／WEB参加）、SJACと、準メンバー（議決権無し）からはFEMIA（メキシコ）とMAIA（マレーシア／WEB参加）、その他にICCAIAのICAO駐在員が参加した。

1. 今回のボードでの議決事項は以下のとおりである。
 - 前回定例ボード（2021/9/27 WEB開催）の議事録及び本ボードのアジェンダ承認。
 - 中国のCSAA（中国航空学会）からの加盟申請については、賛否の議決採択は延

期し、次回ボードでのアジェンダ項目とすること、CSAAへ経過連絡を事務局よりおこなうこと、ICCAIAのガバナンス規定を改定していくこととなった。

- ICCAIAの5年戦略の改定の承認。（実施完了項目の削除と環境適合関連の語句等を追記）
- 新たな委員会（Health and Facilitation）の設立と関連するICAO委員会への代表派遣の承認。
- ICCAIA委員会からICAO委員会へ派遣される人員についてはICCAIAの委員会（コミッター）メンバーであることを各委員会の規約（By-Law）に明記していくこと。

2. 事務局からの報告事項は以下のとおりである。

- 財務担当のAIAC（カナダ）より、予算状況の報告。
- 第41回ICAO総会（2022/9/27より開催）への対応状況（提案書／Working Paperの策定状況など）、ICAO総会運営方法の特徴（感染症対応のため会議への参加人数の制限と最大3週間の期間が見込まれること等）の説明。
- 第41回ICAO総会開催期間中にICCAIA設立50周年のレセプションを企画すること。
- ICCAIAの次回ボードは、9/26にモントリオールで開催する予定であること。

3. その他特記事項は以下である。

(1) ACI (Airport Council International／国際空港評議会) 幹部との情報交換会

Mr. Michael Rossell (Senior Vice President) よりACIの活動についてのプレゼンテーションに続いて、ボード参加メンバーとの間で環

境関連やファイナンス関連での情報交換を行った。ACIは、本部をモントリオールに置き、北米・欧州・ラテンアメリカ・アジア大洋州・アフリカに地域拠点があり、合計で1950の空港を管理運営する185か国の717団体が加盟している組織である。

(2) ICAO Secretary General（国際民間航空機関 事務総長）Mr. Juan Carlos Salazarとの意見交換（WEB参加）

事務総長(Salazar氏)より、United Nations（国際連合）がロシアを追放しない限り、ICAOとしてロシアを追放することはないが、一方でロシアが参加するICAO委員会へICCAIAメンバーが参加できないことは憂慮すべき状況であるとのコメントがあった。

（注）ICCAIAはUAI（ロシア航空宇宙工業会）の会費未払いのため、2022/4/28開催の臨時ボードにおいて、ICCAIA By-Lawの規定にのっとり、UAIのICCAIAメンバーシップを終了(Termination)している。



4. 討議内容をアジェンダ毎に整理した記述を以下に示す。

番号	項目	討議内容
1	Opening and Approval of the Agenda	議事次第の承認と議事の開始。
2	Approval of the minutes (Board Meeting - 27 September 2021)	前回ボード（9月27日実施）の議事録の承認。
3	Membership Application by China	議決を延期、次回アジェンダへ。併せて、CSAAへの経過連絡と、ICCAIA内のガバナンスの改定の推進。
4 (議決事項)	Updated 5-Year Strategy	実施完了項目の削除と環境関連項目の追加。
5 (議決事項)	Creation of new Committee on Health and Facilitation and update to Committee Charters	新たな委員会としてHealth and Facilitation の設置と関連するICAO委員会への人員派遣。
6	ICCAIA Communications and Marketing	新たなロゴのお披露目。
7	Half-year financial results and budget adjustment	予算の経過報告など。
8	ICAO 41st General Assembly planning	提案書の準備状況と総会運営の見込みについての情報提供。
9	ICCAIA 50th Anniversary reception	ICAO第41回総会期間中に記念レセプションを実施すること。
10	Any Other Business	次回のボードを9/26にモントリオールにて実施すること。

5. 所感

約2年ぶりの対面での会合であった。この間に、CO2削減を中心とした環境対応への議論に加え、COVID19やロシア・ウクライナ紛争等の国際情勢の大きな変化があった。ICCAIAもまずはICAOの第41回総会に向けて、これらの課題に向けて対応し、かつサブ

ライチェーンのレジリエンス（resilience）を示すことが求められていると考える。私としては、様々な情報を収集し、各位と情報共有をおこない、産業界の継続的な発展の一助になればと考える。引き続き、ご支援のほど、よろしくお願い致します。

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 国際部部長 羽中田 実〕